

## 平成 31 年度個別学力検査等（前期日程）

### 「英語（A）」 出題の意図

#### I 英文和訳

##### (A)

蓄音機の出現前、音声を聴く経験にはどのような特徴があったかを述べた文章を和訳させる問題。難度は高くないが多義的な単語の意味を文脈に即して推測し、同一人物を指す言い換え表現を理解して、的確に解釈する力、基本語彙でありながら文意の良く通る日本語にはなりにくい表現を明瞭な日本語で表現する力を試している。

##### (B)

運動量と体重減少の相関関係について述べた英文を和訳させる問題。最近の研究成果について本文が説明している内容を的確に把握するために必要な語彙力や文法力、特に比較構文や、文の時制について正しく把握する力を試している。

#### II 長文総合問題

題材となる英文は、問題解決能力が人間の知性の特徴であり、問題解決の方法には、手順や規則が明確な場合とそうでない場合があること、様々な問題に関して、最善の解決策が見つからない場合でも、他と比べてより良い解決策ならば導き出せることを論じている。やや複雑な論理性を含んだ英文を読むことで、語彙力や語法力を含めた受験生の総合的な英語読解力を問うている。設問（1）は、やや高度な単語、あるいは解釈を間違えやすい単語について、文脈の中でどういう意味で用いられているか、選択肢の中から選ばせる問題であり、語彙力、文脈把握力を試している。設問（2）は、論述の土台となる箇所の一部を和訳させる問題で、局所的な読解力を試している。設問（3）は文章の論理の構築に関わる語句の意味を選択肢の中から選ばせる問題であり、論理的な英文の読解に必要な語彙力を試している。設問（4）は、本文の論述の鍵となる概念の一つについて説明させる問題で、本文の中で概念を規定している箇所を的確に見つけ、読解する力を試している。設問（5）は本文中の主張の論拠を述べさせる問題で、二つの異なる事象の類似性についての論述を的確に理解する力を試している。最後に設問（6）は本文のタイトルを選択肢の中から選ばせる問題で、これは文章全体の要旨の正確な理解を問うている。

#### III 自由英作文

受験生がこれまでの学習や日常生活に照らして考えることのできるテーマを問題に選んでいる。人々に言い慣わされ、なじみがあるが、逆の意味をもつ2つの教訓について、自分の考えがどちらに近いかを、自分の経験に照らしながら明確かつ論理的に提示できる英語表現能力を試している。

#### IV 和文英訳

##### (A)

宇宙飛行士が宇宙から地球を見た時の感動を伝える、比較的平易な日本語の文章を、正確で自然な英文に表現できる基礎的な英作文能力を問う問題。

##### (B) (イ) (文学部の志願者)

言語使用の慣習性と独自性について述べた日本語の文章の意味を英語で表す問題。自然でこなれた日本語を明瞭な英語で表現する力、英文の構成力、文法能力、語彙力を総合的に試している。

##### (ロ) (文学部以外の学部の志願者)

本との出会いと本に向き合う際の心構えについて述べた日本語の文章の意味を英語で表す問題。比喩的な表現を含んだ日本語を明瞭で説得力のある英語表現で表す力、英文の構成力、文法能力、語彙力を総合的に試している。